

急増する過敏性腸症候群とは？

木暮院長の患者サポート②①

大腸や小腸に異常はないが、下痢や便秘を伴う腹痛を繰り返す「過敏性腸症候群」(IBS)。精神的ストレスなどが原因と考えられるこの疾患は、近年急増している病気の一つだという。このIBSについて消化器病専門医の木暮悦子院長(木暮クリニック)に話を聞いた。

「下痢や便秘などの便通異常、腹痛や腹部の膨満感などの症状があり、大腸に癌やポリープ、炎症などの器質的な疾患が見つからない場合はIBSが疑われま



木暮悦子院長

昭和大学横浜市北部病院消化器センターにて工藤進英教授のもと内視鏡技術を学び、平成22年溝口に開業した。
 ◎日本消化器病学会専門医
 ◎日本内科学会認定内科医
 ◎日本消化器内視鏡学会指導医

す」と木暮悦子院長は話す。IBSは下痢型、便秘型、両方を繰り返す混合型に分けられ、排便により症状が軽減されることが多い。「治療は、便の水分量を調整する薬などを使用します」と木暮院長。原因は解明されていないが「消化管の知覚過敏や精神的ストレスが大きく関わる」と考えられている。そのため、可能な限りストレスを避ける、規則正しい食事、定期的な運動など、生活習慣の改善も重要だという。

「また、IBSと自己判断

をして重大な疾患が見つかることもあるので、症状が出た場合は、我慢せずに早めに専門医へご相談下さい」

木暮クリニック

胃腸内科 消化器内科 内科 胃・大腸内視鏡

検査は
平日・土曜
に行っています

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

9:00~12:00 ● ● ● ● ● ● ● ●

15:30~18:00 ● ● ● ● ● ● ● ●



TEL.044-870-7710

休診日 木曜・日曜・祝日

〒213-0003 川崎市高津区下作延2-4-3

溝の口メディカルモール3階

http://www.kogure_clinic.jp



JR東武線 溝の口駅 徒歩5分
 溝の口メディカルモール3階